

「インフラ調査士講習会」および「インフラ調査士資格試験」のご案内

「インフラ調査士」が国土交通省技術者資格として認定

当工業会は、国土交通省の「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録規程（平成26年国土交通省告示第1107号）」に基づき、平成28年度2月に登録認可された、インフラ調査士「鋼橋」、「コンクリート橋」、「トンネル」の3資格に引き続き、この度「舗装」、「小規模附属物」の点検技術者を対象としたインフラ調査士「付帯施設」資格を登録申請し、公的資格として登録認可されました。（平成30年2月）

当工業会では、産業資本ストックの維持管理のための点検・診断には多くの非破壊検査技術者が携わっており、この多くの非破壊技術者の活用を（一社）日本非破壊検査協会とともに国土交通省に要望してきました。

国の社会資本の維持管理の品質確保と技術者育成及び活用の促進を図ることを目的とした技術者資格登録創設の動きと合わせて、即戦力となる技術者の育成をめざし、平成26年度に非破壊検査技術者及び社会資本の点検・診断の実務経験者を対象とした「インフラ調査士」資格制度を創設し、今回の申請・登録となりました。今後の施設点検の発注への要件設定や資格技術者の活用が期待されます。

また当工業会では、平成17年から「コンクリート構造物の配筋探査技術者認証制度」を立ち上げ、配筋探査技術者の育成を進めてまいりました。インフラ維持管理点検には、「インフラ調査士資格」と様々な非破壊検査技術とを合わせ活用することで更に力を発揮するものと考えています。

今後も技術者の育成と技術力向上に努めてまいります。

【登録内容】

「点検業務」を行う「担当技術者」として登録

| 登録番号 | 資格の名称 | 施設分野 |
|------------|---------------------|-------------|
| 品確技資 第65号 | インフラ調査士 橋梁（鋼橋） | 橋梁（鋼橋） |
| 品確技資 第77号 | インフラ調査士 橋梁（コンクリート橋） | 橋梁（コンクリート橋） |
| 品確技資 第91号 | インフラ調査士 トンネル | トンネル |
| 品確技資 第229号 | インフラ調査士 付帯施設 | 舗装 |
| 品確技資 第238号 | インフラ調査士 付帯施設 | 小規模附属物 |

リンク:国土交通省ホームページ

http://www.mlit.go.jp/tec/tec_tk_000098.html

本講習会は、土木学会技術推進機構の継続教育（CPD）制度及び土木施工管理技士会連合会の継続学習制度（CPDS）に認定されており、技術者としての力量の維持向上にお役立ていただけます。

【土木学会】 <http://committees.jsce.or.jp/opcet/cpd>

【土木施工管理技士会連合会】 <https://www.ejcm.or.jp>

講習会終了後、「受験資格証」と「CPD・CPDS受講証明書」を発行いたします。

* JCCA 一般社団法人 建設コンサルタンツ協会の CPD 会員の方は「1-C」の教育形態にて記録申請が可能です。

* 講習と全学科試験の受験者は、「キャリア形成促進助成金」の対象となります。
助成金申請にあたり、事前に「事業内職業能力開発計画」を各都道府県労働局に提出する必要があります。詳細につきましては、厚生労働省ホームページにてご確認ください。

第9回「インフラ調査士講習会」および「インフラ調査士資格試験」のご案内

拝啓

貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

我が国の社会資本ストックは高度経済成長期に集中的に整備され、今後急速に老朽化することが懸念されています。また、インフラの維持管理を適切に実施するための点検・診断技術者は、資格制度により適格性が評価された一定水準の力量を有することが要求されています。

当工業会では国の定める法令・基準などに基づき点検・診断等が実施できる技術者・技能者の育成、確保を目的に、即戦力となる社会資本の点検・診断の実務経験者及び非破壊試験技術者（JIS Z 2305 資格保有者）を対象とした「インフラ調査士資格制度」を創設しました。資格取得にあたりましては、本講習会受講が必須要件となっております。

橋梁（鋼橋）、橋梁（コンクリート橋）、トンネル、付帯施設の全ての資格が、国土交通省の技術者資格として登録されております。是非、本講習会に参加下さいませご案内申し上げます。

講習会受講者には“教育訓練記録”（1,025分）と“CPD/CPDS 受講証明書”を発行いたします。

敬 具

記

| | |
|--------------------|--|
| 座学講習日 | 2018年10月4日（木）～10月5日（金）の2日間 |
| 学科試験日 | 2018年11月15日（木） |
| 講習時間 | 9:00～18:30（詳細プログラムは“講習会実施要領”参照） 若干変わる場合がありますので、受講票と合わせてご案内致します。 |
| 座学講習会場 | エッサム神田ホール2号館 〒101-0047 東京都千代田区内神田3-24-5 |
| 受講料 | 座学講習会（2日間） 54,000円（テキスト代、資格試験代（学科一次）、消費税込） |
| 学科（一次）試験について | 11月15日（木）に学科（一次）試験を行います。 受験料：座学講習代に含む 日時：11月15日（木）9:40～16:45 会場：関東：TKP 神田ビジネスセンターANNEX 東京都千代田区神田美土代町1 住友商事美土代ビル 関西：エル・おおさか 大阪市中央区北浜東3-14 九州：九州機械工業振興会 福岡県北九州市戸畑区中原新町1-1 科目：①共通（法令・倫理・目視点検の基礎） ②橋梁（コンクリート）③橋梁（鋼橋） ④トンネル ⑤付帯施設 *学科（一次）試験受験票は、講習会修了者へ10月中旬頃発送致します。 |
| 実務（二次）試験について | 学科（一次）試験に1科目以上合格した方を対象に、実務（二次）試験を行います。 受験料：10,800円（1科目ごと、消費税込） 日時：2月14日（木）、2月15日（金）、2月16日（土）の内1日 9:30～18:00までの間で90分程度（日時の指定は出来ません。詳細については実務（二次）試験受験票参照） 会場：エッサム神田ホール2号館 東京都千代田区内神田3-24-5 |
| 認証申請料 | 10,800円（消費税込）※申請は合格科目毎になります。 実務（二次）試験に合格された方には、4月1日発効、5年間有効の「インフラ調査士資格証」を発行致します。 |
| 受講資格（いずれかの要件を満たす者） | ・非破壊試験技術者（JIS Z 2305 資格保有者）：RT, UT, PT, MT, ET, SM レベル不問 ・NDIS 0602 非破壊検査総合管理技術者 ・NDIS 0604 赤外線サーモグラフィ試験技術者 ・NDIS 0605 もれ試験技術者 ・日本非破壊検査工業会 コンクリート構造物の配筋探査技術者（土木）、（建築） ・3年以上のインフラ点検実務経験者（直近3年間で120日以上） |
| 定員 | 120名 ※定員の都合上、先着順にての申込受付とさせていただきます。 |
| 申込方法 | Webサイトで仮申し込み後、受付完了メールの案内に従って申請書を簡易書留にてご郵送ください。 申請書の受領、受講料の振込の確認が頂けた方に受講案内、受講票、テキストを送付いたします。 (http://www.jandt.or.jp/license1/index.html) |
| 申込期限 | 2018年9月3日（月）17:00まで（申込み期限前でも定員に達し次第締め切ります。） （申請書簡易書留提出期限は9月10日（月）必着） |
| 講習内容 | 講習会実施要領参照 |
| 可否通知 | 資格試験（学科一次）の可否通知の発送は、2018年12月17日（月）を予定しています。 （当工業会 Web サイトでも合格者速報を掲載します。） |
| 問合せ先 | 一般社団法人 日本非破壊検査工業会 インフラ調査士企画運営委員会 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-8-1 富高ビル3F（TEL 03-5207-5960/FAX 03-5207-5961） |